



採用・退職

採用医師・退職医師のご案内

【採用医師】

令和4年7月1日付



放射線診断科
放射線診断科副部長
蟹江 悠一郎
(かにえ ゆういちろう)

【退職医師】

令和4年6月30日付

産婦人科
第二産婦人科副部長
西田 友美

リハビリテーション科
医師
中嶋 望

患者さんのご紹介はぜひFAX紹介をご利用ください

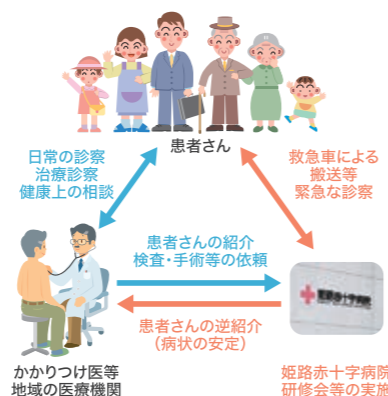
当院では、地域の先生方と緊密な連携と役割分担を図りつつ、より良い医療を提供していくことで、地域医療の充実を目指しています。

紹介状をお持ちでない患者さんが当院を受診された際は、まず、かかりつけ医を受診していただくようお願いしていますので先生方のご支援を賜りますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちでも直接来院された場合、来院された日に受診出来なかったり、待ち時間が長くなったりとご迷惑をおかけすることがありますので、是非FAX紹介をご利用くださいますようお願い申し上げます。

【患者さんにとってのメリットは?】

- 症状に応じた専門医の診察を受けることができます
- 受診日時が決定するので、スケジュール調整ができます
- 初診申込書の記載が必要ないので手続きがスムーズにできます
- 初診時選定療養費5,000円(税別)が徴収されません
- 外来での待ち時間が最小限となります



FAX紹介受付時間 平日 8時30分～19時まで 土曜日 8時30分～12時まで

診察日 原則 1週間以内 *但し、検査・診療科・診療内容により及び希望日が集中する場合がございますのでご了承ください。

問い合わせ先 地域医療連携課
TEL:079(299)5514(直通) FAX:079(299)5519(直通)

がん相談支援センター

当院では、がんでお悩みの患者さんやご家族の方が安心してご相談いただける窓口として「がん相談支援センター」を設置しております。当院の患者さんやご家族はもちろん、地域の方、当院かかりつけでない方もご利用いただけます。

相談予約 あらかじめ電話でのご予約をお願いいたします
受付時間 平日 8:30～17:00
病院代表：079-294-2251
直通：079-299-0037
相談時間 1回60分程度

また、当院2Fエントランスホールの相談支援センターブースでも相談・予約を承っております。

姫路赤十字病院だより

Vol.37

発行日 令和4年8月

発行責任者 姫路赤十字病院 院長 岡田 裕之
編集責任者 広報委員長 石川 慎一

〒670-8540 姫路市下手野1-12-1
電話 079(294)2251(代)
URL: <https://himeji.jrc.or.jp/>

姫路赤十字病院だより

Japanese Red Cross Society Himeji Hospital NEWSLETTER

Vol. 37
August
2022.8

contents

- 遺伝診療部の取り組み
- 放射線治療専門放射線技師について
- 令和4年度 赤十字救護員辞令交付式
- TQM活動について
- 診療科の紹介 麻酔科
- 診療科の紹介 小児外科
- Cooperation Message 地域医療連携室
- 第67回ANA「しあわせの花 すずらん」寄贈
- 患者さん用フリーWi-Fiの拡充について
- 看護部研修予定一覧
- 採用・退職
- FAX紹介について
- がん相談支援センター





現在～将来に必要とされる医療ニーズに的確にこたえるため

遺伝診療部の取り組み

当院はがんゲノム医療連携病院として2019年よりがんの標準治療が不応となった方を対象に、がん組織を用いた遺伝子解析から新たな治療に結びつけるがんゲノムパネル検査を行ってきました。中核拠点病院（岡山大学病院）と定期的に会議を開催し、そこで新たな治療法や治験についてディスカッションを行ない治療対象となる変異を有する場合、治験・臨床研究管理センターから全国の医療機関と連絡を取り、治療につなげるようにしています。

遺伝子レベルの解析結果によって治療戦略を立てる、プレジジョンメディスンという考え方が次々とがん治療に取り入れられています。特殊なものとして行ってきた遺伝子関連検査が、血液検査のように、日常的に行われる時代になってきているのです。両親から受け継いだ遺伝情報は生まれた時から生涯変わらないものとして私たちの体の中に刻み込まれていますが、検査を通じてそれらの情報に接する機会が今後益々増えています。

皆さんは遺伝性腫瘍という言葉に耳にしたことはありませんか？がん全体の約10%が遺伝性の腫瘍であると考えられており、決して稀なものではありません。遺伝性腫瘍を疑うべ



き遺伝子が複数報告されていますので、遺伝子検査の結果からそれらを疑った場合、本人の治療・健康管理に加え血縁者のがん予防・早期発見につなげる事が重要であり、遺伝カウンセリングを通じて疾患の理解を深め、そしてサーベイランス計画を立てることが必要になってきています。

乳癌、卵巣癌では他の癌腫と比べ、遺伝の頻度が高いことが知られています。遺伝性乳癌卵巣癌症候群といわれ、アンジェリーナジョリーさんが予防的乳房卵巣切除を受ける理由となりました。当院においても、遺伝性乳癌卵巣癌症候群の原因遺伝子であるBRCA遺伝子に変異を認める方にリスク低減手術を行う機会が増えています。

遺伝診療部ではこれらの課題に取り組んでいます。現在～将来に必要とされる医療ニーズに的確にこたえるため、がんゲノム治療、遺伝カウンセリング、リスク低減手術、サーベイランス指導を中心に活動を行っています。地域がん診療連携拠点病院（高度型）として、この地域になくてはならない診療機能を担うものと考えています。

副院長（兼）遺伝診療部長 甲斐 恭平



信頼される標準的な放射線治療を提供するため

放射線治療専門放射線技師について

昨今、放射線の医療機器や医療技術の進歩に伴って、より専門性の高い知識や技術が必要とされてきています。診療放射線技師部門でも専門技師の認定制度が次々に設定され、臨床現場で活躍する認定技師の数も増加してきています。

当院においても診療放射線技師がチーム医療における重要な役割を担っており、安全安心かつ高度な画像情報の提供が求められています。より良い医療を提供するために資格認定を持った診療放射線技師が患者さんに対応しています。各モダリティに数名ずつの資格取得者がいますが、詳しくは病院ホームページ診療放射線技師資格取得一覧をご覧ください。

今回は放射線治療専門放射線技師について説明します。この資格は診療放射線技師免許を有する者のうち、放射線治療に高い専門性（放射線治療の実務経験5年）を持つ者に対し試験が行われ、認定資格を得ることができます。当院では2名が取得しています。

がん診療連携拠点病院指定要件において、放射線治療に関する専門資格を有した診療放射線技師の配置が望ましいとされておりこの資格が該当します。

放射線治療部門では医師、看護師と共に患者さんから信頼される標準的な放射線治療を提供できるよう業務を行っています。

放射線技術部 放射線治療課長 松井 寛



大規模災害へ円滑・迅速に対応するために

令和4年度 赤十字救護員辞令交付式

令和4年度 救護員辞令交付式が、5月10日（火）に執り行われました。

当院は、平成7年の阪神・淡路大震災、平成23年の東日本大震災、平成30年西日本豪雨災害など多くの救護班員を被災地へ派遣してまいりました。

救護班は8個班の体制で、こころのケア要員16名、日赤DMAT要員、救護員指導者等、総勢126名が任命されました。

交付式では、兵庫県支部大久保事務局長から辞令が新規任命者などに手渡されました。岡田院長からは、災

害救護は赤十字の最大の使命だと激励のお言葉を頂き救護班員は身の引き締まる面持ちで聞き入っていました。

訓練・研修は、災害・列車事故・テロ等の想定で県内だけでなく近畿圏内の赤十字や姫路市・兵庫県の行政・警察や消防等との関係機関と合同で実施しています。

近年多発する豪雨災害や南海トラフ地震などの大規模災害に備え、救護班員は研修・訓練に参加し円滑・迅速に対応できるよう研鑽を重ねてまいります。

社会課



「働きたい病院、治療を受けたい病院」の実現を目指して

TQM活動について

当院では、病院全体で医療サービスの質の継続的な向上をめざし、TQM (total quality management) 活動に取り組んでいます。各部署が日常の業務の中で問題点を上げ取り組む活動で毎年、キックオフ大会、中間報告会、年度末に院内報告会を行っています。医療改善を行うためにはチーム医療が必要なこと、取り組みを行うことで業務改善、医療安全さらには患者さんにも質の高い医療の提供を行うことができることを職員一人一人が意識付けでき、また他部署での取り組みを知るよい機会となっています。

当院の事業目標である「働きたい病院、治療を受けた

い病院づくり」の実現を目指し引き続き取り組んでいきたいと思ひます。

業務改善運営委員会 委員長 福永 智栄





01

麻酔科

スタッフ紹介

倉迫 敏明 院長補佐(兼) 麻酔科部長 (昭和58年卒/麻酔・集中治療)

八井田 豊 救急部長 (昭和60年卒/麻酔・救急・災害医療)

石川 慎一 ペインクリニック部長 (平成4年卒/麻酔・ペインクリニック・緩和ケア)

山岡 正和 集中治療部長 (平成14年卒/麻酔・集中治療)

岡部 大輔 麻酔科副部長 (平成17年卒/麻酔・集中治療・ペインクリニック)

小橋 真司 ペインクリニック副部長 (平成18年卒/麻酔・ペインクリニック・緩和ケア)

南 絵里子 麻酔科副部長 (平成23年卒/麻酔・集中治療・ペインクリニック)

門馬 和枝 医師 (平成11年卒/麻酔)

村田 雄哉 医師 (平成22年卒/麻酔)

山下 千明 医師 (平成23年卒/麻酔・集中治療)

妹尾 悠祐 医師 (平成24年卒/麻酔・ペインクリニック)

岡崎 結里子 医師 (平成26年卒/麻酔)

松本 直久 医師 (平成27年卒/麻酔)

山本 綾子 専攻医 (平成30年卒/麻酔・集中治療)

丸山 真実 専攻医 (平成31年卒/麻酔科)

友實 桃子 専攻医 (令和2年卒/麻酔)

大森 睦子 医師 (昭和49年卒/麻酔・集中治療)



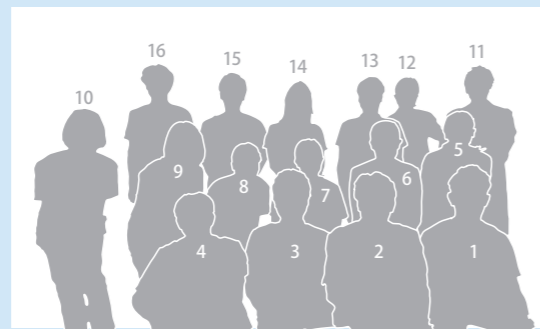
当科の診療方針

麻酔科の業務は、手術を安全かつ安楽に受けるための「麻酔」、人工呼吸や循環補助を要する重症患者さんのための「集中治療」、痛みの診療を行う「ペインクリニック」に分かれています。近年では、「無痛分娩」の管理も産婦人科と協力して行っています。

麻酔では、術前診察を入退院センターと協力して行い、手術関連合併症を最小限に、周術期といわれる手術前から退院までを安全かつ快適に過ごせるよう心がけています。未熟児から合併症のある高齢者まで様々なリスクを最小限にする質の高い麻酔を目指しています。

集中治療では、西播磨地域の重症例を担うという自負があります。脳・心血管手術後から、敗血症、頭部外傷・血管障害、ハイリスク手術後までと症例は多岐にわたります。急性期の血液浄化療法(血漿交換、持続血液透析など)も可能で、速やかな回復に努めています。

ペインクリニックでは慢性痛を中心にあらゆる痛みの診断と治療を行っています。丁寧な問診と身体診察を行い必要に応じて画像診断も行います。治療も薬物療法から低侵襲治療までと痛みの専門医の視点からアプローチします。各科との連携も良好です。痛みでお困りの際はどうぞご相談下さい。



- 1. 山岡 2. 八井田 3. 倉迫 4. 石川 5. 山本 6. 岡崎 7. 丸山 8. 友實 9. 門馬 10. 南 11. 村田 12. 小橋 13. 岡部 14. 山下 15. 妹尾 16. 松本

2021年診療実績(麻酔科ペインクリニック外来のみ)

Table with 3 columns: (外来) 患者数(のべ) 7029人, 新規患者数 421人; (入院) 患者数 155人; (入院治療内訳主なもの) 高周波熱凝固治療 (後枝内側枝高周波熱凝固 157件, 神経根高周波熱凝固 76件, 三叉神経高周波熱凝固 11件), 頸・胸部硬膜外カテーテル治療 27件, Racz硬膜外癒着剥離術 3件, 硬膜外自家血注入 28件; 脊髄刺激電極治療 (電極埋め込み術 2件, 電池交換術 3件), 椎間板治療 (コンドリアーゼ髄核注入 4件, 経皮的椎間板髄核摘出術 9件, 全内視鏡下椎間板切除術 16件)

無痛分娩では、産婦人科と協力して母児の安全と痛みの軽減を両立させて快適な分娩を行えるよう努めています。まずは産婦人科でご相談ください。その後、麻酔科で無痛分娩の適応があるかどうか含めて相談・説明させていただきます。

地域の医療機関の先生方へ

姫路赤十字病院ではチーム医療を推進しています。麻酔科でも麻酔の周術期管理はもとより、集中治療やペインクリニックにおいても他科および各種スタッフと良好かつ密に連携しています。特にペインクリニックでは初診の約半分の症例は運動器疾患であり、整形外科とも手術適応とそのタイミングに関して遅滞なく連携しています。手術適応の小さい症例は麻酔科で保存的治療を行っています。神経ブロックやインターベンショナル治療など麻酔科ペインクリニック特有の低侵襲治療を提供させていただきます。

ご紹介いただく際にはFAX予約(地域連携室FAX079-299-5519、TEL079-299-5514)をお願いいたします。

院長補佐(兼) 麻酔科部長 倉迫 敏明
ペインクリニック部長 石川 慎一

麻酔科ペインクリニックの取り組み

●特徴的な治療

- 1) 神経ブロック治療: X線透視下・超音波ガイド下で安全・確実に施行
2) 薬物治療: 痛みを専門的に診断して効果的な薬剤調整
3) インターベンショナル治療: 低侵襲かつ専門的な治療
① 高周波熱凝固治療: 頸・腰の関節あるいは肩・股・膝関節の痛みに対する治療
② 経皮的椎間板髄核摘出術: 椎間板ヘルニアなどによる腰下肢痛の低侵襲治療
③ 脊髄刺激療法: 脊髄刺激電極を用いた主に上肢・腰下肢の難治性疼痛の治療
④ Racz癒着剥離術治療: 脊柱管内の癒着を原因とした腰下肢痛の治療
⑤ 硬膜外自家血注入治療: 脳脊髄液漏出症による頭痛などに対する治療
4) ペインリハビリテーション治療: 痛みを軽減した効果的リハビリテーション

当科に特化した特徴ある治療は神経ブロック治療とインターベンショナル治療です。神経ブロックは、以前は経験に頼るものでしたが近年X線透視や超音波診断装置を用いた安全かつ確実な治療に発展しました(図1)。インターベンショナル治療では、先進的な低侵襲治療を導入して痛みに関する高度な医療をやさしく提供します。最近では、内視鏡を用いた椎間板治療も含めて主に局所麻酔・静脈麻酔下に行っています(図2、3)。硬膜外自家血注入治療は、脳脊髄液漏出症に対する治療ですが、西日本を中心とした各地よりご紹介いただいています。画像診断から治療まで一貫して当院・当科で行うことが可能です(図4、5)。初診受診までお待ちいただけますがどうぞご了承ください。お急ぎの場合にはまずは地域連携室にご相談ください。

2022年秋(10月15日)には、日本ペインクリニック学会関西支部学会を行います。医師の方は非会員でもご参加可能です(図6)。



図1

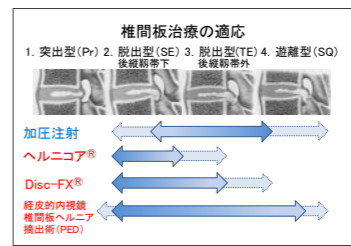


図2



図3

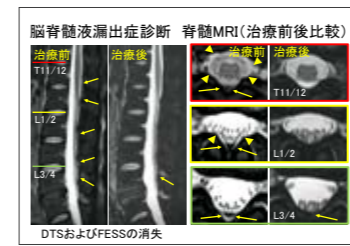


図4



図5



図6



小児外科

スタッフ紹介

福澤 宏明 小児外科部長
(平成11年卒/小児外科一般/内視鏡手術(先天性胆道拡張症、胃食道逆流症、鼠径ヘルニアなど)/小児がん手術/新生児手術/鼠径ヘルニア)

岡本 光正 小児外科副部長
(平成15年卒/小児外科一般/内視鏡手術/鼠径ヘルニア)

鶴野 雄大 医師
(平成29年卒/小児外科一般)



2021年手術症例

●頭頸部手術	6例
●胸部手術	9例
縦隔腫瘍摘出術	1例
気管・気管支手術	4例
食道閉鎖症手術	1例
腹腔鏡下噴門形成術	1例
その他	2例
横隔膜手術	1例
●腹部手術	217例
肥厚性幽門狭窄手術	4例
腸回転異常症手術	2例
腸閉鎖症手術	2例
ヒルシュスプルング病手術	4例
消化管穿孔手術	4例
虫垂切除術	50例
直腸肛門奇形手術	1例
胆道閉鎖症手術	1例
腹壁異常手術	2例
その他(泌尿器手術など)	32例
ヘルニア停留嚢手術	115例
●腫瘍	10例
奇形腫	3例
軟部腫瘍	2例
その他	5例
計	242例
新生児手術含む	14例



当科の診療方針

小児外科は、基本的に新生児から15歳頃までのこどもの頸部・胸部・腹部・体表の外科疾患を担当します。当院小児外科は安全を担保し、鼠径ヘルニア、急性虫垂炎、胃食道逆流症、先天性胆道拡張症など多くの疾患で内視鏡手術を、小児外科学会認定の専門医が参加して積極的に行っています。また、小児外科疾患は急性虫垂炎を代表するように緊急を要することが非常に多く、小児外科学会認定の専門医が365日手術可能な体制をとっています。

診療内容

小児特有の腸閉鎖症、鎖肛(直腸肛門奇形)、ヒルシュスプルング病、食道閉鎖症、腸回転異常症などの先天性疾患やこども特有のがんである神経芽腫(しんけいがしゅ)、腎芽腫(じんがしゅ)、肝芽腫(かながしゅ)、胚細胞腫瘍(奇形種)などがあります。また、小児外科は「小児一般外科」ですので、呼吸器(気管・肺など)・消化器(食道から肛門までの消化管・肝臓・膵臓など)・その他の腹部臓器(腎臓・脾臓など)・皮膚軟部組織(皮膚・皮下組織・筋肉など)などの外科疾患を治療します。

地域の医療機関の先生方へ

当院小児外科は、小児科医師の協力を得て、日々の診療に励んでいます。当院小児科にご紹介いただいた患者さんのうち外科疾患が疑われる場合は、早急に小児外科医も診察します。また、当院NICUは総合周産期母子医療センターとして機能し新生児外科疾患も多く治療しています。新生児科医師と協力しながら小児外科学会認定の専門医が365日手術可能な体制をとっておりますので、いつでもご連絡ください。近隣の先生方々と密に連携を取りながら地域医療に貢献したいと考えています。今後ともよろしく願い申し上げます。

虫垂炎の診断

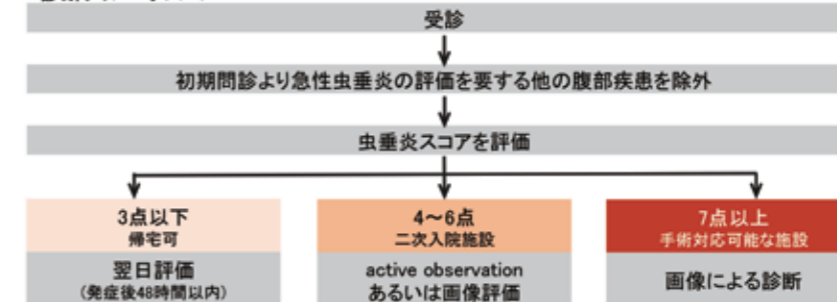
虫垂炎は比較的容易に診断できる場合もありますが、特に小児の場合は類似した症状をきたす疾患が多く、問診・検査が難しいことから診断に迷うことがあります。近年、初期診療の段階での虫垂炎診断においてスコアリングシステム(表1)の有用性が報告されており、当院でも積極的に用いています。もし、小児の虫垂炎を疑う症例がございましたら御活用ください。

スコアリングシステム

Periatric Appendicitis Score (PAS)	
右下腹部に移動する痛み	1点
右下腹部痛	2点
咳・跳躍・打診による叩打痛	2点
嘔気・嘔吐	1点
食欲不振	1点
発熱(38℃以上)	1点
白血球数増加(10000/mm ³ 以上)	1点
左方移動(好中球7500/mm ³ 以上)	1点

- * 合計スコア7点以上で急性虫垂炎を強く疑う
- * Samuel M. Pediatric appendicitis score. J Pediatr Surg. 2002;37(6):877-881.

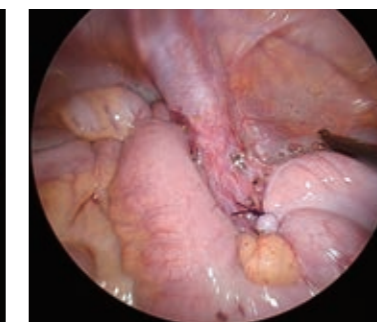
診断アルゴリズム



- * エビデンスに基づいた子どもの腹部救急診療ガイドライン2017 より
- * active observation: 経口摂取禁止の状態での輸液を行い4~8時間おきに身体診察や白血球数、好中球数などの検査を繰り返すこと



虫垂を鉗子で把持し創外へ出します



虫垂切除後



臍の創

当院小児外科では急性虫垂炎に対し、CO2気腹下に臍創から鉗子類を挿入し腹腔鏡補助下に虫垂切除術を行っています(2018年46例、2019年43例、2020年43例)。クリニカルパスを用いた周術期管理のもと、術翌日から経口摂取を再開し術後3日目には退院可能となります。



Cooperation Message

地域医療連携室

令和4年度 第19回地域医療連携交流会

7月23日(土) 第19回地域医療連携交流会を開催しました。

今年4月より岡田院長が就任し、新たな医療体制でのスタートとなりますので、地域医療関係者の皆様にホテル日航姫路の会場とWeb配信のハイブリッド型でご挨拶をさせていただく予定としておりました。しかし新型コロナウイルス感染症が急拡大したため、集合参加での開催は断念し、Web配信のみの開催と苦渋の決断をいたしました。新型コロナウイルス感染症の影響で一昨年は中止、昨年はWeb配信のみの開催でしたので、今年こそは皆様とお会いできると楽しみにしておりましたのに本当に残念でした。

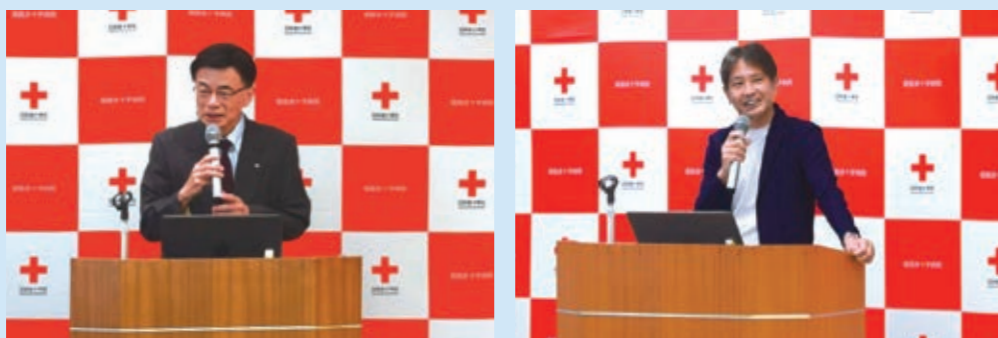
交流会では岡田院長の就任のご挨拶から始まり、当院副院長・血液腫瘍センター長 平松医師による「血液疾患の治療と地域包括ケアシステム」と題した講演会、今年より新設された「神経内分泌腫瘍(NEN)センター」、「消化器センター」のご紹介、

今年度の新任部長・副部長のご紹介、最後に佐藤統括管理監の挨拶で閉会させていただきました。平松医師による講演会では「血液データをもてどのタイミングで相談したらよいか」「地域包括ケアシステムを推進していくために地域医療機関として何ができますか」などの質問があり、地域医療関係者の方々に興味を持っていただくことができ、大変有意義な交流会となりました。

来年こそは、新型コロナウイルス感染症も終息に向かい、地域医療連携交流会でお会いできることを願っております。

姫路赤十字病院は今年で114周年を迎えています。これからも長きに渡りこの地域に貢献していきたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

地域医療連携課 地域連携係長 金澤 有紀子



患者さんの回復への願い

第67回ANA「しあわせの花 すずらん」寄贈

ANAグループでは、毎年全国の赤十字施設・関連施設へすずらんのお花としおりを送る活動をされています。すずらんには、「再び幸せが来る」という花言葉があり、患者さんへの回復の願いが込められています。

例年であれば、客室乗務員の皆さまが、当院を訪れ、贈呈式を行い、直接「すずらんの花」と「しおり」を患者さんへお渡ししますが、今年も新型コロナウイルス

感染症拡大防止のため、届けられました。

届けられたすずらんのお花としおりは、外来患者さんへお配りさせていただきました。患者さんからは、笑顔がこぼれ、私たちもしあわせな気持ちにさせていただきました。

総務課



全館無料でご利用いただけます

患者さん用フリーWi-Fiの拡充について

標記の件について、「災害時における通信手段確保」及び「ホスピタリティの向上」を目的として、病室を含む全館において無料で利用できるフリーWi-Fiサービスを開始しました。

開始日：令和4年5月21日(土)

※職員は職員用アメニティネットワークをご利用ください。



Free Wi-Fi
全館無料でご利用いただけます
※電波状況等により、電波のつながりにくい場所がございます

SSID: RedCross_FreeSpot
PASSWORD: 0792942251

【利用規約】
1. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを提供いたします。フリーWi-Fiは、無線LAN技術により、インターネットに接続するためのサービスです。本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
2. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
3. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
4. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
5. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
6. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
7. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
8. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
9. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。
10. 本施設において「フリーWi-Fi」サービスを利用する場合は、本施設のWi-Fi利用規約に同意する必要があります。

Red Cross 赤十字病院



研修開催情報

令和4年度 姫路赤十字病院 看護部研修開催予定一覧

※日程は変更する可能性がありますので担当者までお問合せください。
 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響から研修会を中止する場合があります。
 ※参加の際はマスク着用・体調管理シートの記載をお願いしています。
 ※e-ラーニング導入により、記載している研修が一部受講できない可能性があります。

▶レベルI研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
8/15 13:30~14:30	マインドセルフケア	ストレスマネジメントについて ストレス自己評価 ストレス対処法について	臨床心理士	レベルI
9/26 13:30~14:30	フィジカル入門④ 「食事・排泄」	看護の視点からみるフィジカルアセスメントの基礎知識 食事・排泄	皮膚・排泄ケア認定看護師	レベルI
10/19 13:30~14:30	看護技術研修「活動・休息」	床上臥床による身体の影響(実技)	皮膚・排泄ケア認定看護師	レベルI
11/8 13:30~14:30	看護技術研修 「医療安全②」	医療安全について 新人看護師が起こしやすい事故事例傾向について	看護係長	レベルI
12/15.16.19.20 8:30~12:00 13:30~17:00	看護技術シミュレーション (半日コース) 日程はご相談ください	多重課題、時間切迫状況場面における基礎的看護技術の展開 実技演習	教育担当者・看護係長・ 実地指導者	レベルI
1/10 13:30~14:30	グローバルヘルス	グローバルヘルスについて	看護副部長又は看護係長	レベルI
2/22 13:30~14:30	看護倫理I	看護師にとっての看護倫理について	看護係長	レベルI
3/10 13:30~14:30	心に残った看護場面 「事例をナラティブに書いて語ろう」	ナラティブ事例の発表・共有	看護係長	レベルI

▶レベルII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
8/24 13:30~14:30	看護と診療報酬	診療報酬制度・保健医療福祉の動向・医療経済の仕組みについて	看護部長	レベルII
9/6 13:30~14:30	看護研究(文献検討)	文献の内容を正しく理解する	e-ラーニング視聴研修	レベルII
10/25 13:30~14:30	キャリア開発II	キャリア開発について	看護副部長	レベルII
11/15 13:30~14:30	看護と受容的態度	受容的態度でコミュニケーションスキルを理解する	緩和ケア認定看護師	レベルII
1/20 13:30~14:30	後輩を支援しよう	後輩育成/リフレクション	教育担当者	レベルII
2/7 13:30~14:30	グローバルヘルスII	国内外の保健・医療・看護・福祉の動向について知る	看護副部長又は看護係長	レベルII

▶レベルIII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
10/12 13:30~14:30	看護倫理III	倫理的問題分析	がん専門看護師	レベルIII
12/7 13:30~14:30	キャリア開発支援III	キャリア開発について	看護副部長	レベルIII
12/15.16.19.20 8:30~12:00 13:30~17:00	看護技術シミュレーション (半日コース)	多重課題、時間切迫状況場面における基礎的看護技術(レベルI)の支援	教育担当者・看護係長	レベルIII
1/25 13:30~14:30	実地指導者研修	新人看護職員の理解/実地指導者の役割の理解	教育担当者	レベルIII
2/15 13:30~14:30	実習指導	青年心理、教育方法/実習指導者の役割/カンファレンスの持ち方	実習調整担当者	レベルIII
3/15 13:30~14:30	グローバルヘルスIII	災害時、被災地域の文化やその地域の特性をふまえ、過酷な環境下での事故の危機管理・セルフマネジメントについて学習できる	看護副部長又は看護係長	レベルIII

▶看護補助者研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
10/7 13:30~14:30	医療安全	医療安全について	看護係長	看護補助者
2/17 13:30~14:30	守秘義務・個人情報と倫理	個人情報保護に基づく守秘義務・倫理・ハラスメントについて	看護副部長	看護補助者



▶専門・認定看護師研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/28 1.17:00~18:00 2.未定	がん関連単発研修	1.緩和ケア・がん薬物療法リンク ナース・フォローアップ研修① ACPについて 2.ボディイメージ・補整下着について	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
8/24	手術看護	周術期看護(挿管編)	手術看護認定看護師	全体
8月下旬	慢性呼吸器疾患看護	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の看護	慢性呼吸器疾患認定看護師	全体
9月未定	訪問看護	在宅復帰したケースから学ぶ	訪問看護認定看護師	全体
9月未定	皮膚・排泄ケア	褥瘡ケア研修	皮膚・排泄ケア認定看護師	全体
9/9	中はりま がん看護事例検討会	精神症状 ミニレクチャー+事例検討	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
9/13	がん看護研修STEP2	第4回 がん患者の精神的苦痛に対する看護	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
9/30 17:15~18:15	静脈注射研修	がん薬物療法の副作用対策	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
10月未定	皮膚・排泄ケア	褥瘡ケア研修	皮膚・排泄ケア認定看護師	全体
10/3	新生児集中ケア	フィジカルアセスメント~循環~	新生児集中ケア認定看護師	全体
10/7		2020年度版 NCPN フォローアップ		
10/4	がん看護研修STEP2	第5回 AYA世代への支援 訪問看護におけるがん患者の在宅療養支援	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
10/18 17:15~18:15	がん看護研修STEP1	第1回 緩和ケア概論 当院の緩和ケア提供体制について	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
10/18	集中ケア	敗血症患者の看護	集中ケア認定看護師	全体
10/21	静脈注射研修	静脈注射レベルIII (がん薬物療法)	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
10/26	手術看護	周術期看護(一般編)	手術看護認定看護師	全体
10/29	認知症看護	地域医療機関向け認知症ケア研修	認知症看護認定看護師	全体
11/1	がん看護研修STEP2	第6回 がん患者のリハビリテーション がん治療とお食事のお話し	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体
11/10	集中ケア	アセスメント力を身につけよう	集中ケア認定看護師	全体
11/11	中はりま がん看護事例検討会	幼い子どもをもつがん患者 ミニレクチャー+事例検討	がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 がん化学療法認定看護師 乳がん看護認定看護師	全体

看護師研修、専門・認定看護師研修について 詳しくは https://himeji.jrc.or.jp/kangobu/kyouiku_program.html をご覧ください。

問い合わせ先 姫路赤十字病院 看護部 TEL 079-294-2251(内線3001)/FAX 079-296-4050